

圏域名	播磨姫路圏域（中播磨）
日 時	令和元年 12 月 17 日（火） 13:45～15:00
場 所	姫路市医師会館 5階大ホール
部会長	姫路市医師会長 山本 一郎
出席者	代理出席：山名構成員、岩見構成員、尾崎構成員、柏原構成員 欠席：藤原構成員 上記以外は別紙構成員名簿のとおり本人出席
議事次第 概 要	<p>(1) 医師確保計画及び外来医療計画について</p> <p>(2) 播磨姫路圏域（中播磨地域）における病床配分について</p> <p>(3) 病床機能転換推進事業補助金の追加募集について</p> <p>(4) その他</p> <p>① 中播磨圏域災害救急医療マニュアル改定の状況報告</p> <p>② 地域医療構想調整会議ワーキングについて</p> <p>※中播磨圏域健康福祉推進協議会（医療部会）と同時開催 ((2)、(4)①については、医療部会における議題)</p>
内 容	<p>(1) 医師確保計画及び外来医療計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各計画（素案）について、県医務課より説明。</li> </ul> <p>【意見・質疑】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 外来医療計画について、医師多数区域より始まるとの理解でよいか。多数区域でない地域では、会議（外来医療計画推進会議（仮称））は開かないということか。</li> </ul> <p>→ 国のガイドラインによると多数区域より少数区域へ引っ張ってくるというイメージで定められている。</p> <p>ただし、会議の開催については、多数でも少数でも無い地域においても、地域に応じた課題があることも考えられるため、会議をお願いする可能性もあり、今後検討予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 多数区域より少数区域へ流れるということになると、圏域をまたがる調整が必要となるため、受け入れ側の少数区域においても、受け入れることについての協議、対応が必要となると考えられる。</li> </ul> <p>→ ご意見のとおり、多数区域より少数区域へ引っ張ってくるとなると、少数区域においても議論が必要になると思われる。</p> <p>(3) 病床機能転換推進事業補助金の追加募集について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度提案状況について報告。</li> </ul> <p>中播磨地域：申請なし</p> <p>西播磨地域：たつの市民病院より申請あり</p> <p style="text-align: center;">(11月19日 西播磨地域部会において了承済み)</p>

	<p><b>【意見・質疑】</b> 特になし。</p> <p>(4) その他</p> <p>② 地域医療構想調整会議ワーキングについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーキングの方向性について説明</li> </ul> <p><b>【意見・質疑】</b></p> <p>* 調整会議のメンバーを絞ったワーキングを1～2月に行うということであるが、その後、結果報告を行うとなると、ワーキングは次回調整会議の前に行うことになるのか、構成員の心づもりもあるため、ご説明願いたい。</p> <p>→ ワーキングについては、新病院の2025プランの確定を含め、各医療機関の地域における役割等、考え方の整理を行う目的もあるため、次回調整会議の前に開催したいと考えている。</p>
<p>協議が調った事項</p>	<p>(1) 医師確保計画（素案）及び外来医療計画（素案）について、了承を得た。</p> <p>(4) ② 地域医療構想調整会議ワーキングの方向性について、了承を得た。</p>
<p>次回以降の予定</p>	<p>・地域医療構想調整会議ワーキングにおける協議結果（兵庫県立はりま姫路総合医療センター（仮称）を含めた公的医療機関等2025プランの協議等）について、次回調整会議において報告を行う。</p>